

## 呼び出しマイクロホン

WR-150

## 取扱説明書

- この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要ときお読みください。
- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。



上手に使って上手に節電

## 保証書別添付

このたびは、呼び出しマイクロホンをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

**警告**

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## 警告

### 工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

- 必ず販売店に依頼してください。

### 異物を入れない



水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。

禁止

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

### 分解しない、改造しない



火災や感電の原因となります。

分解禁止

- 修理や点検は販売店にご連絡ください。

### 異常があるときは、すぐ使用をやめる



煙が出る、臭いがする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災の原因となります。

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

### 不安定な場所に置かない



落下などでけがの原因となります。

禁止

### 電源コードを熱器具に近づけない



コードの被覆が溶けて、火災や感電の原因となります。

禁止

### 電源コードは、必ずプラグ本体を持って抜く



コードが傷つき、火災や感電の原因となります。

- 抜くときは電源プラグを持って抜いてください。

### 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない



感電の原因となります。

禁止

### 電源コードを傷つけない



重いものをのせたり、はさんだりするとコードが傷つき、火災や感電の原因となります。

- 修理は販売店にご連絡ください。

# 概要

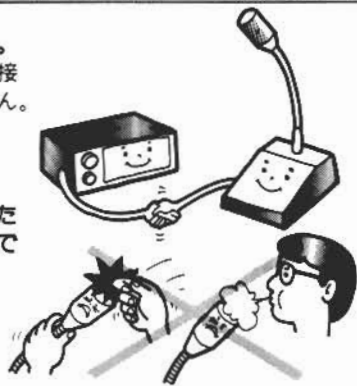
- アナウンスマイクロホンにエレクトレットコンデンサマイクを採用し、ひずみが少なく明瞭度の高い音を得られます。
- コールサインを内蔵しています。
- アナウンスマイクロホンは自由に曲がるフレキシブルシャフトを採用し、使い易いポジションが選べます。
- 放送ボタンはノンロック機構およびロック機構付です。

# 使用上のお願い

- 本機は単体では使えません。  
本機は各種音響装置本体と接続しなければ使用できません。

- アナウンスマイクロホンはたたいたり、吹いたりしないでください。

- ご使用いただく電源はAC100Vです。



- お手入れは  
電源を切り乾いた布で拭いてください。汚れが取れにくいときは、うすめた台所用洗剤を布にしみ込ませ、よく絞り、軽く拭いてください。

## お願い

- ベンジンやシンナーなど揮発性のものは使用しないでください。
- 化学ぞうきんを使用するときは、その注意事項をよくお読みください。

# 各部の名称と働き

## ■前面

フレキシブルマイク  
(付属品)

ウインドスクリーン  
(付属品)

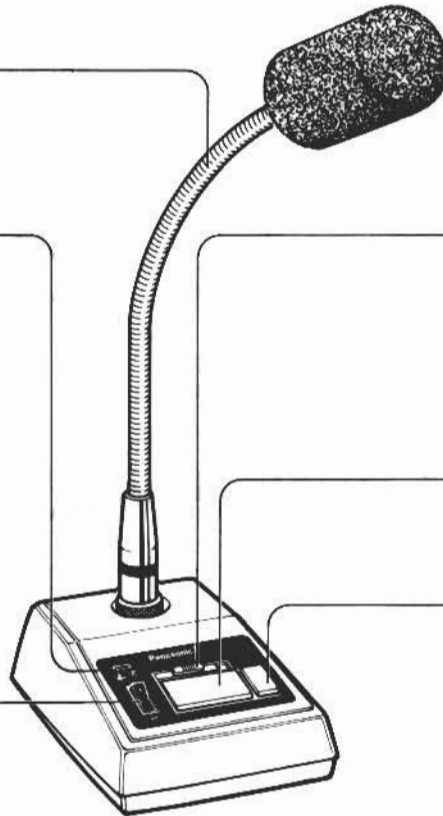
電源表示ランプ[電源]  
●電源を“入”にすると点灯します。

電源スイッチ[入, 切]  
●“入”にすると電源が入ります。

ロックボタン  
[LOCK ▶]  
●このボタンを矢印(LOCK▶)の方向にスライドさせると放送ボタンが押された状態となりロックされます。また矢印(LOCK▶)と逆方向にスライドさせるとロックが解除されます。

放送ボタン  
●このボタンを押している間放送することができます。

コールサインボタン  
[♪♪]  
●放送の前後にこのボタンを押しますとコールサインが鳴ります。



## ■底面 (底蓋をはずした状態を示します。)

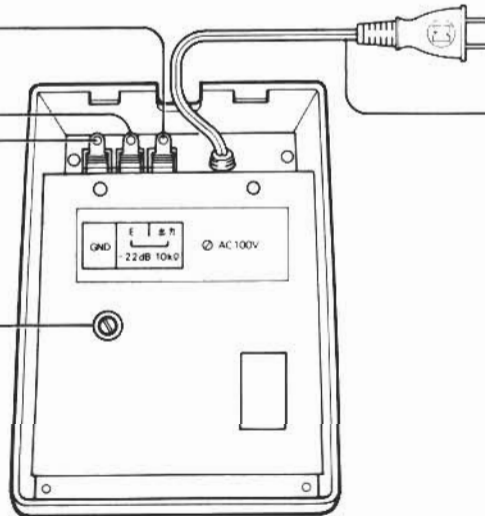
出力端子[出力]

アース端子[E]

GND 端子[GND]

コールサイン  
音量調整

電源ケーブル  
●AC 100V 50/60Hz



## 操作のしかた

① ●電源スイッチを“入”にします。  
●電源表示ランプが点灯します。  
●放送ボタンを押し続けるかまたは、ロックボタンを矢印(LOCK▶)方向にスライドさせます。(放送可能状態になります。)

電源スイッチ      ロックボタン

放送ボタン



② ●アナウンス放送の前にコールサインボタンを押してコールサインを流します。

コールサインボタン



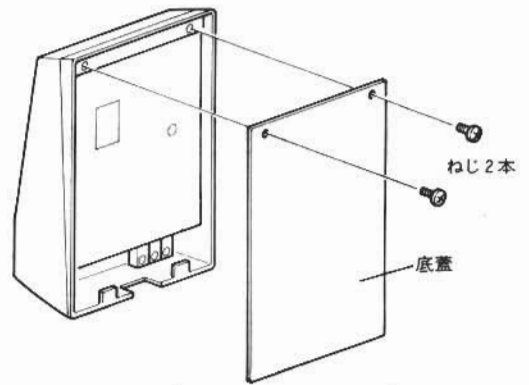
③ ●アナウンス放送を開始します。  
●アナウンス放送は通常、マイクと口の間隔は5~10cm程度で放送してください。  
●アナウンス放送終了後にコールサインボタンを押してコールサインを流します。(②参照)  
●電源スイッチを“切”にします。  
●電源表示ランプが消えます。  
●最後にボタンを元にもどします。

5~10cm

# 接続のしかた

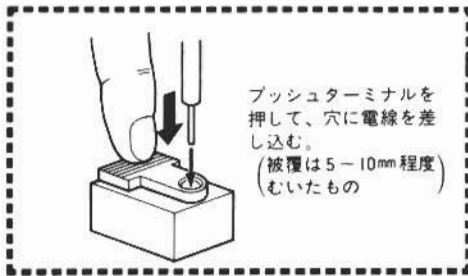
## ■接続のまえに

- 本機の底蓋を止めているねじ2本を外します。



## ■接続方法

- 本機のプッシュターミナルへの電線は、被覆を5～10mm程度むいたものをプッシュターミナルに挿入してから固定します。

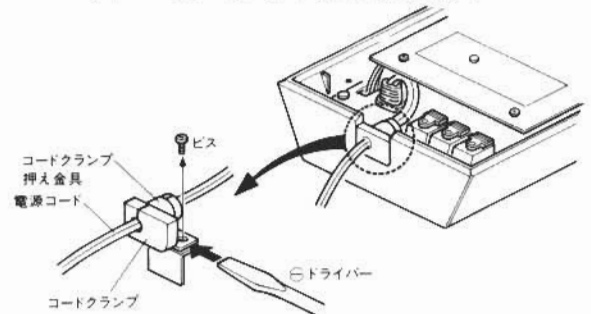


AC 100V コンセント

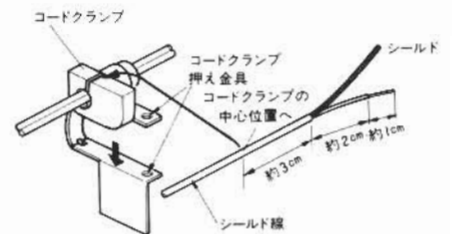
呼び出しマイク底面 (WR-150)

## ■クランプの方法

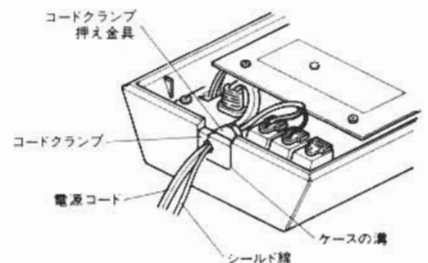
- ①コードクランプ押え金具を止めているねじを外し、 $\ominus$ ドライバーでコードクランプのゴムを開きます。



- ②シールド線をコードクランプにはさみ込みます。

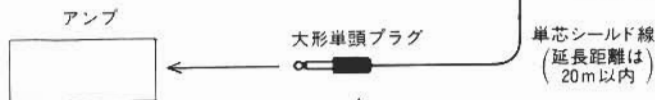


- ③コードクランプをケースの溝にはめ込み、コードクランプ押え金具をねじで止めます。

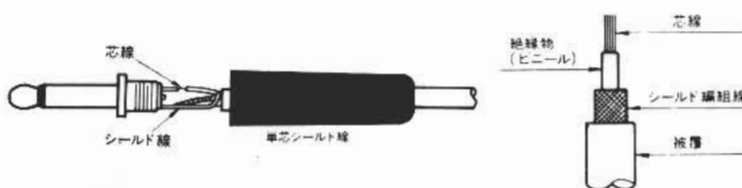


### ご注意

- アンプ等が大地に接地されているときは接続しないでください。



- 本機とアンプとの接続には単芯シールド線と大形単頭プラグを使用してください。

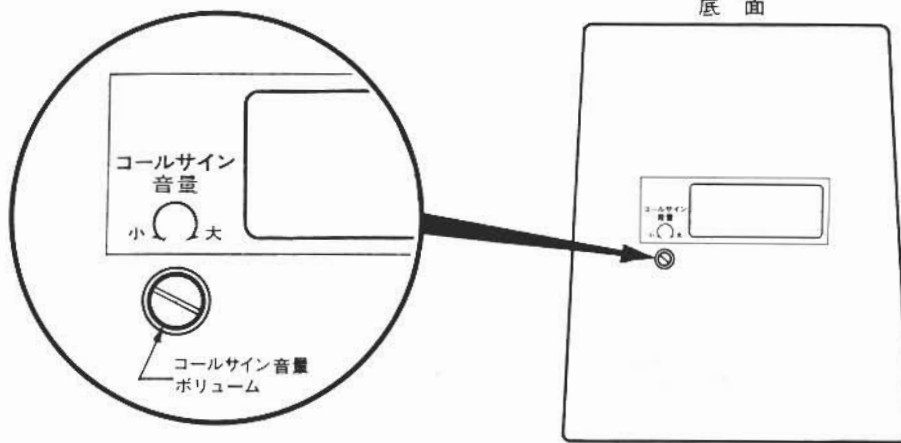


# コールサイン音量の調整方法

- 本機の底面のコールサイン音量ボリュームを調整します。
- 時計方向に回すとコールサイン音量は増大、反時計方向に回すとコールサイン音量は減小となります。

## ご注意

- マイクロホンの音量は調整できません。アンプ本体の音量調節つまみで調節してください。



## 定格・付属品

### ●定格

電源	AC 100V 50/60Hz	コールサイン出力演奏時間	3.5秒±0.5秒
消費電力	1W	寸法	111(幅)×395.5(高さ)×161(奥行)mm (高さは、フレキシブルマイクを含む)
周波数特性	50~15,000Hz±6dB	質量	約 840g (フレキシブルマイク・電源コードを含む)
ひずみ率	1%以下 (1,000Hzにて)	仕上	パネル：黒色カラープレート (マンセルN2 近似色) ケース：メタリックグレー塗装
S/N比	50dB以上		
アナウンスマイク入力	-52dB 600Ω 不平衡		
出力	-22dB 10kΩ 不平衡		
出力コード長	最大 20m		

### ●付属品

フレキシブルマイク..... 1  
 ウィンドスクリーン..... 1

取扱説明書..... 1  
 保証書..... 1

## 保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…  
 まず、お買い上げの販売店へお申し付けください

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理相談窓口」へ！

### ■保証書(別添付)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのと、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

便利メモ (おぼえのため記入されると便利です)

お買い上げ日	年 月 日	品番	WR-150
販売店名	☎ ( ) -		

### ■修理を依頼されるとき

まず電源を切ってから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

#### ●保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

#### ●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

松下電器産業株式会社

ブロードメディア本部

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号  
 電話 フリーダイヤル 0120-878-410